

令和5年度 和歌山支部医療費分析

- I. 和歌山支部医療費の全国との比較
- II. 和歌山県医療提供体制にかかる全国との比較
- III. 和歌山支部健診結果データの全国との比較

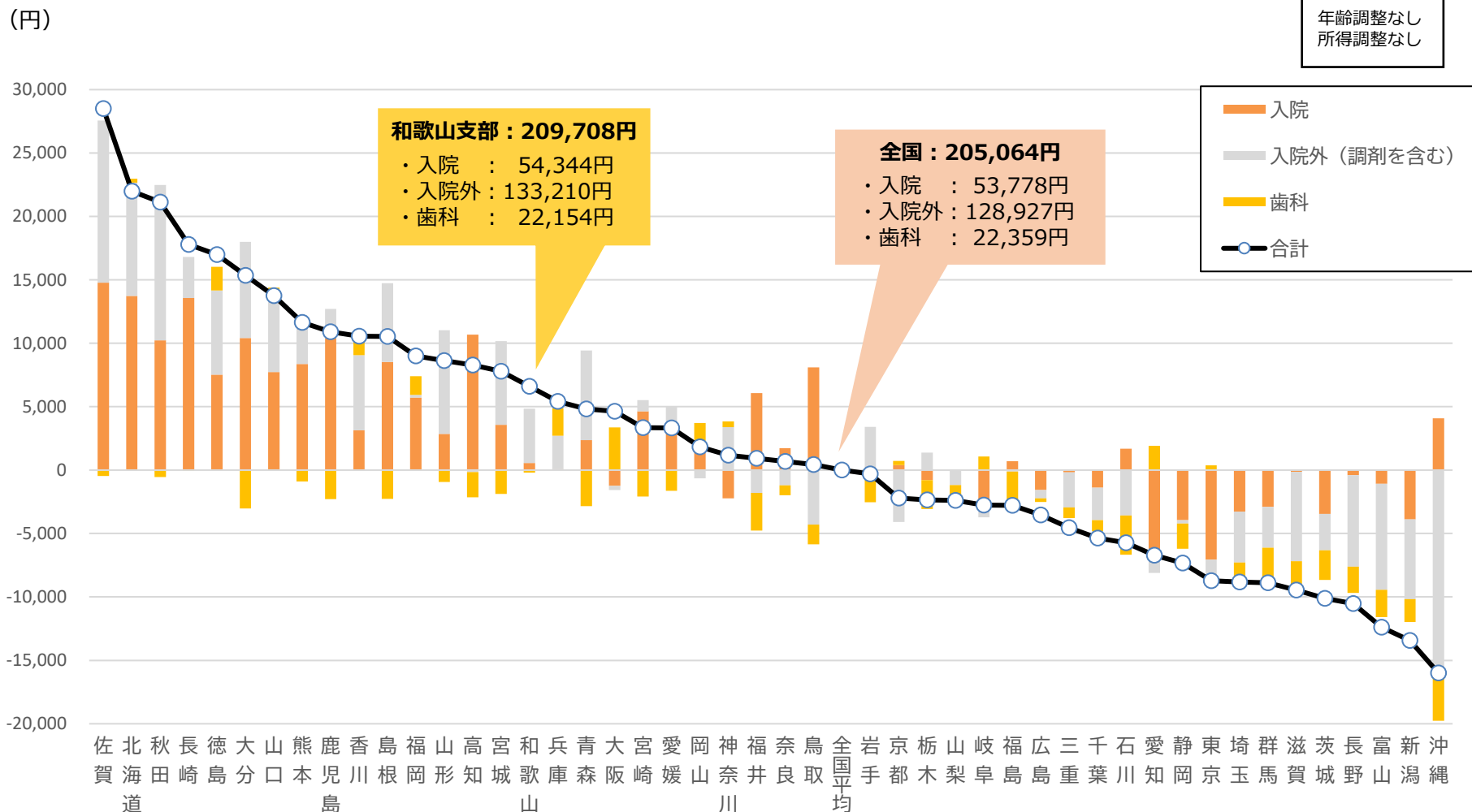
R8.2.19作成



I . 和歌山支部医療費の全国との比較

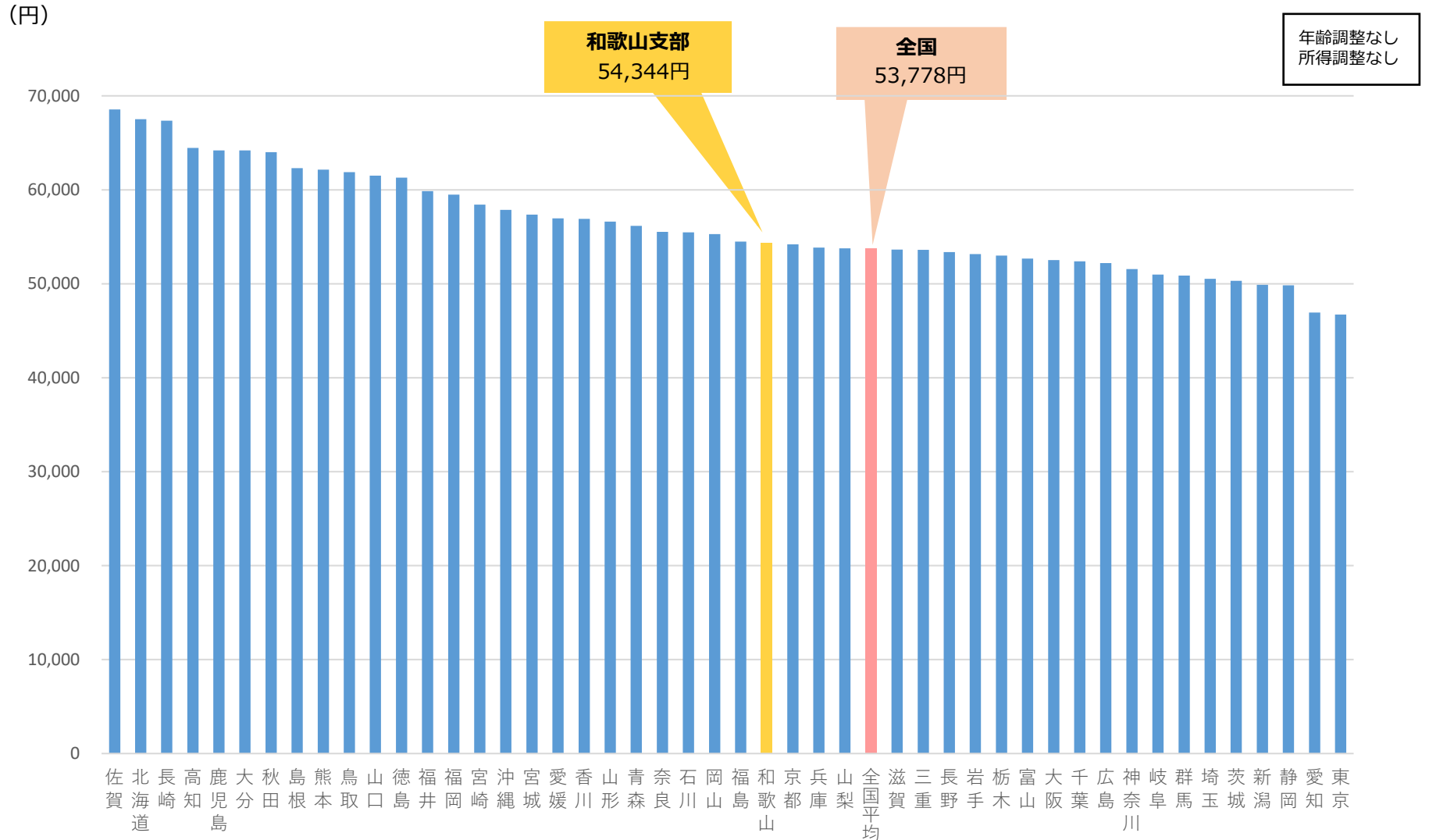
加入者1人あたりの診療種別医療費の全国比較（令和5年度）

和歌山支部は209,708円で全国平均を4,644円上回っており、**全国16位とやや高い水準**にあります。歯科は全国平均を下回っていますが、入院・入院外は全国平均を上回っています。最高は佐賀支部の232,158円、最低は沖縄支部の189,390円です。



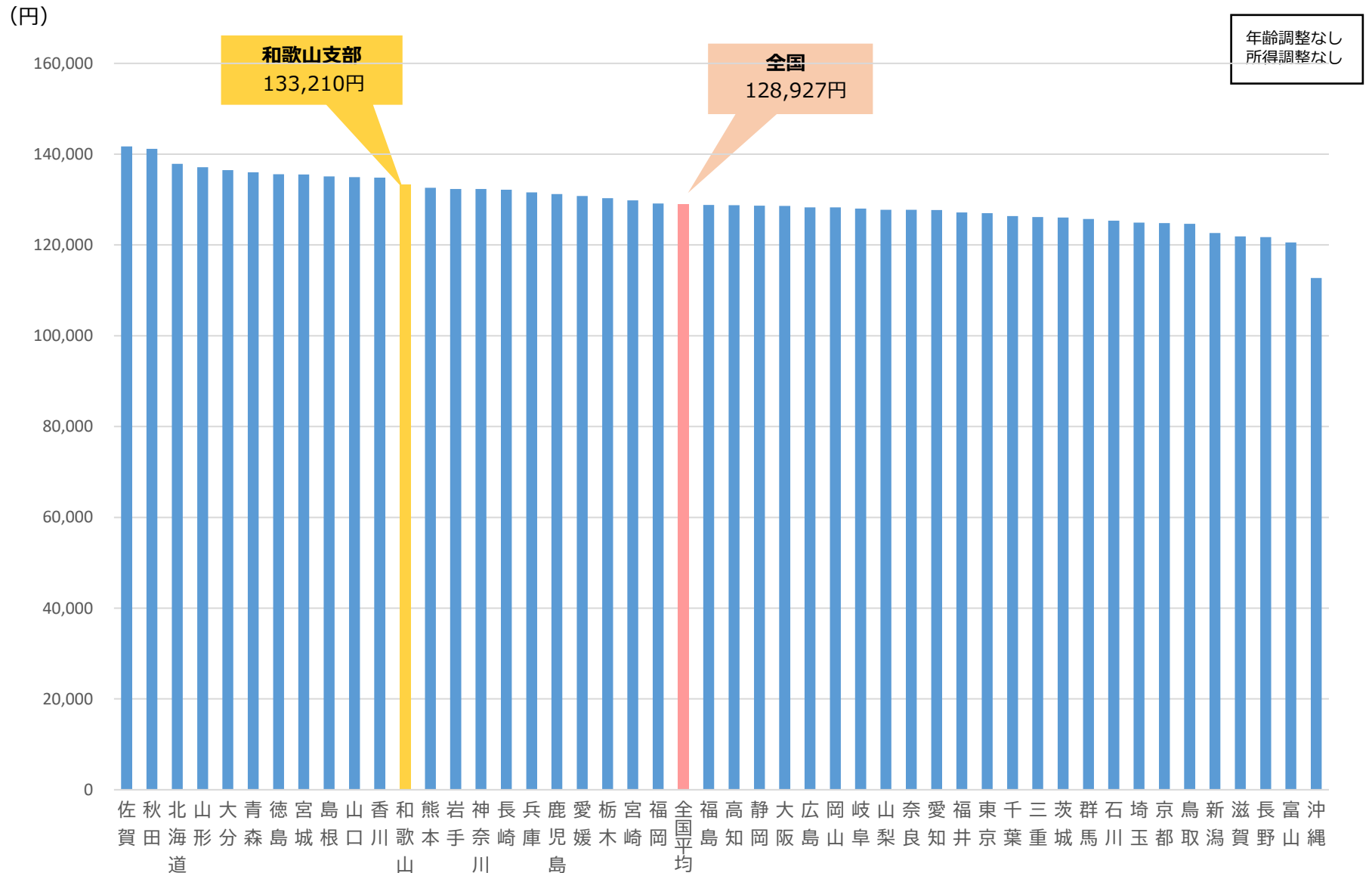
和歌山支部加入者1人あたりの入院医療費の全国比較（令和5年度）

和歌山支部は54,344円で全国平均を566円上回っており、**全国26位**です。最高は佐賀支部の68,564円、最低は東京支部の46,725円です。



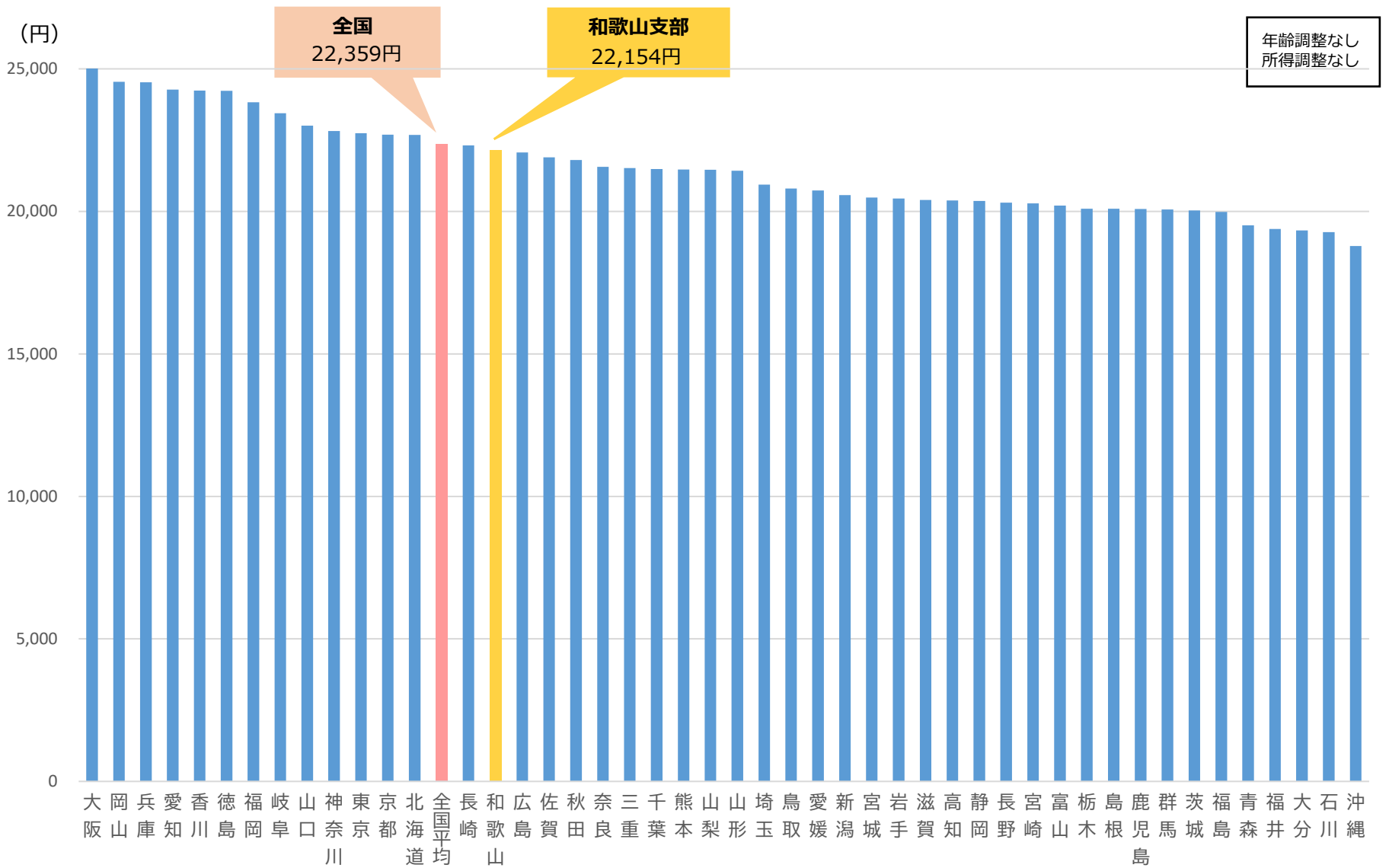
和歌山支部加入者1人あたりの入院外医療費（調剤含）の全国比較（令和5年度）

和歌山支部は133,210円で全国平均を4,283円上回っており、**全国12位と高い水準**にあります。最高は佐賀支部の141,701円、最低は沖縄支部の112,741円です。



和歌山支部加入者1人あたりの歯科医療費の全国比較（令和5年度）

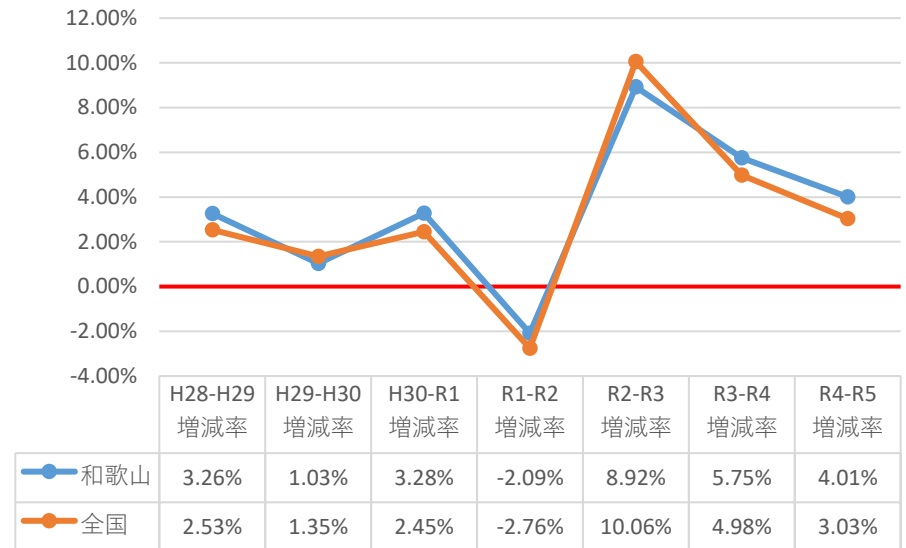
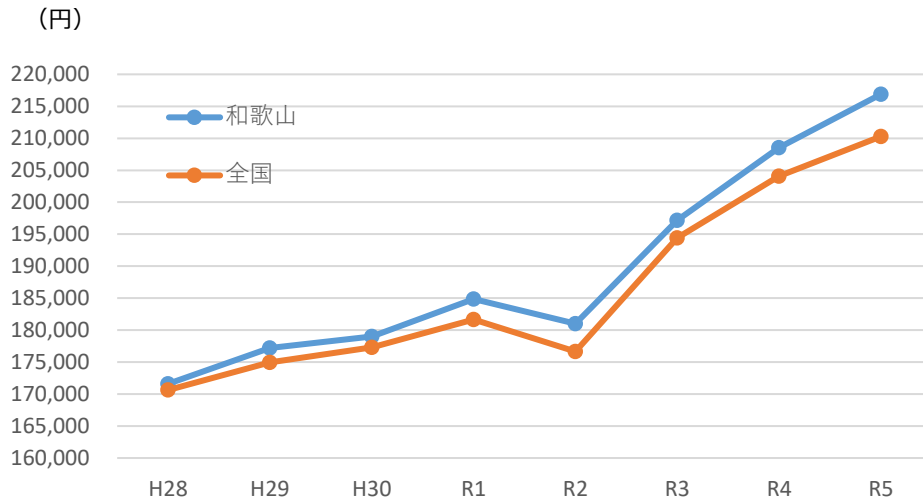
和歌山支部は22,154円で全国平均を205円下回っており、**全国15位**です。最高は大阪支部の25,717円、最低は沖縄支部の18,782円です。



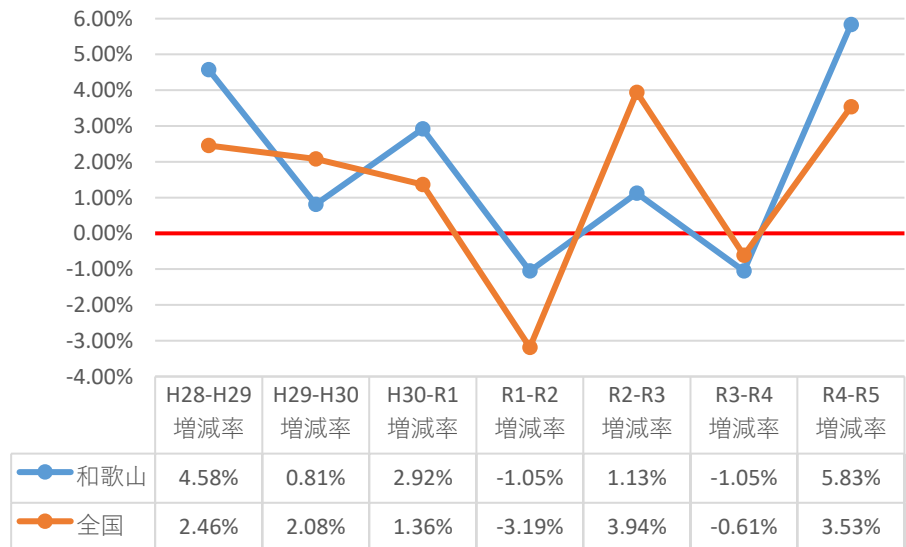
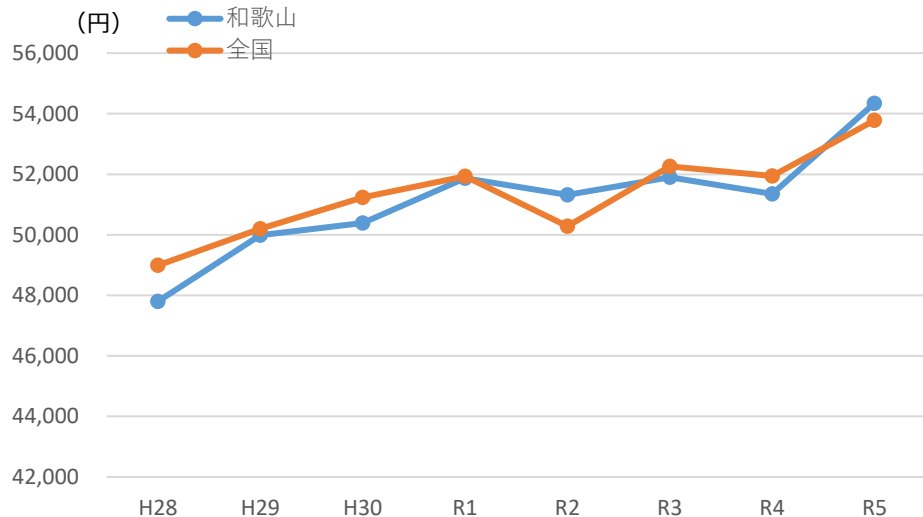
和歌山支部加入者1人あたりの各医療費の経年変化

令和5年度の医療費は令和4年度より増加しています。和歌山支部の令和5年度の対前年度増加率は全国平均よりも上回っており、一人当たり医療費でも全国より高い状況が続いています。

◆和歌山支部加入者1人あたりの医療費の経年変化



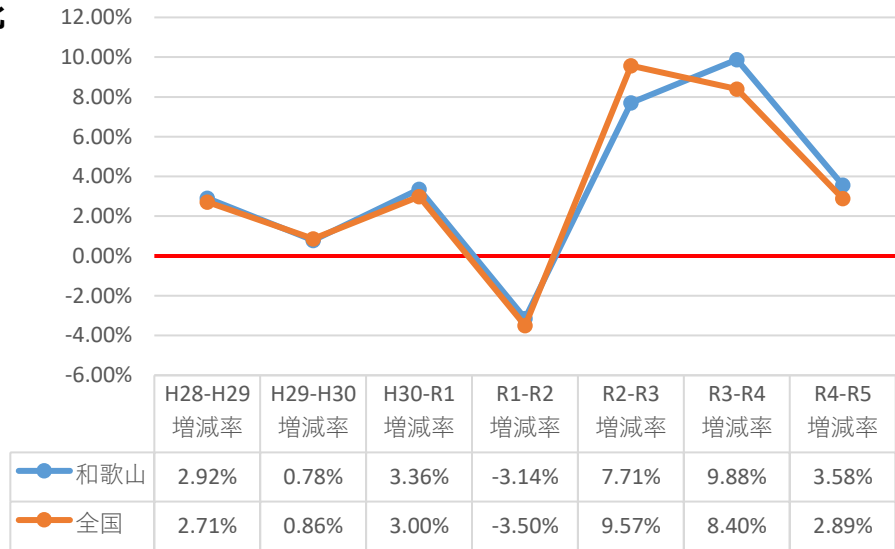
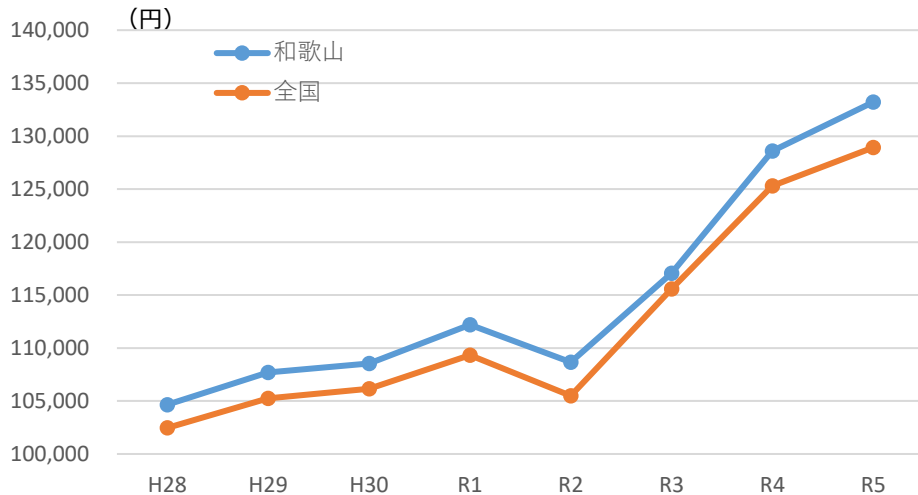
◆和歌山支部加入者1人あたりの入院医療費の経年変化



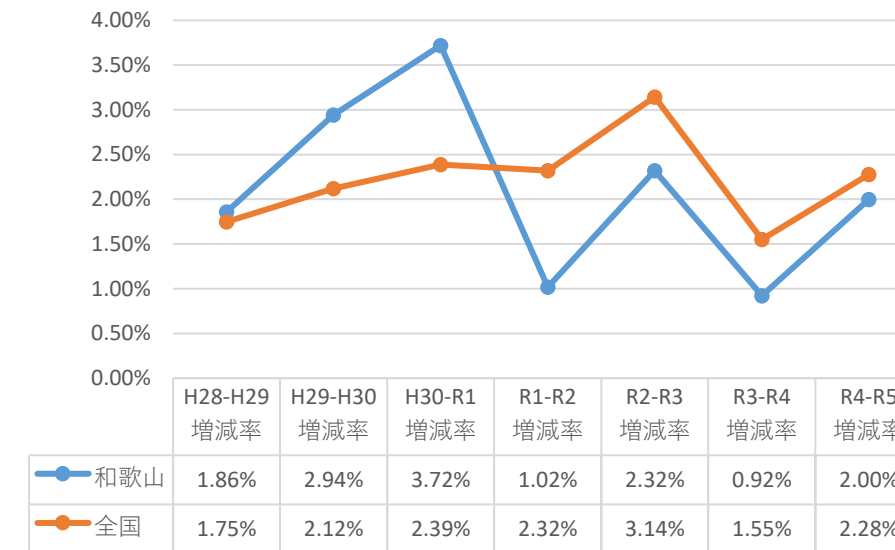
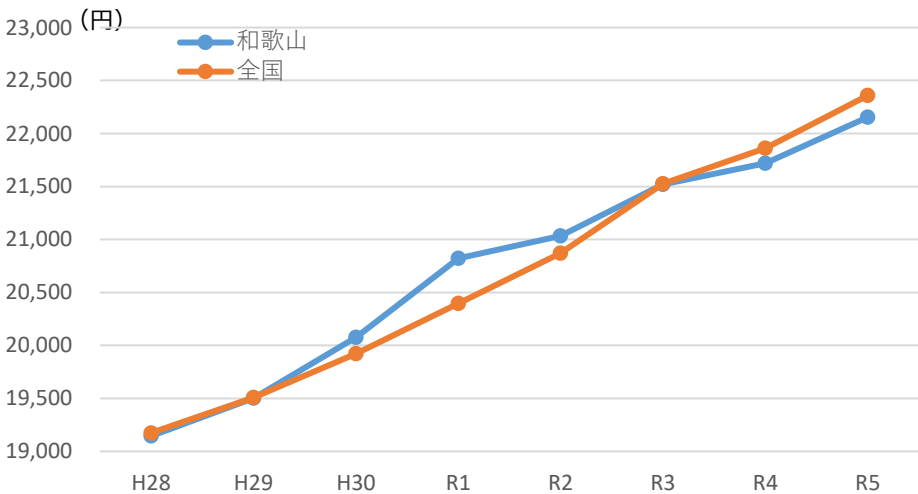
和歌山支部加入者1人あたりの各医療費の経年変化

入院外医療費は令和4年度より大幅に増加してており、対前年度増加率も全国よりも高くなっています。
 歯科医療費については、入院外医療費と比べると大きな変化はなく、一定の増減率で推移しています。

◆和歌山支部加入者1人あたりの入院外医療費（調剤含む）の経年変化



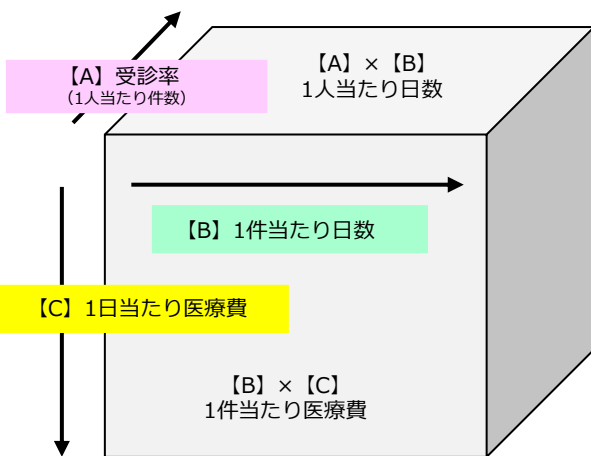
◆和歌山支部加入者1人あたりの歯科医療費の経年変化



医療費の3要素分解とは

1人あたり医療費は3要素に分解することができ、それぞれの要素の数値を様々な角度から比較することで、加入者の受診傾向などを把握することが可能となります。

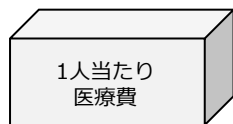
◆1人あたり医療費の構成3要素



◆医療費の動向分析の切り口

	医療を受ける側（患者）に関する主な要因	医療を提供する側（医療機関）に関する主な要因
[A] 受診率	<ul style="list-style-type: none"> 健康度 症状の程度 受診意識 	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関数 医師数 病床数
[B] 1件あたり日数	<ul style="list-style-type: none"> 疾病構造 症状の程度 受診意識 	<ul style="list-style-type: none"> 診療行為
[C] 1日あたり医療費	<ul style="list-style-type: none"> 疾病構造 症状の程度 	<ul style="list-style-type: none"> 診療行為

◆1人あたり医療費を構成する3要素



1人あたり
医療費

$$= \text{[A] 受診率} \times \text{[B] 1件あたり日数} \times \text{[C] 1日あたり医療費}$$

[A] 受診率 = 一定期間内に医療機関にかかった人の割合（レセプト件数を加入者数で除した値）

[B] 1件あたり日数 = 一定期間内に医療機関にかかった日数（診療の総日数をレセプト件数で除した値）

[C] 1日あたり医療費 = 1日当たりにかかった医療費（総医療費を診療の総日数で除した値）

和歌山支部加入者1人あたり医療費の3要素分解（令和5年度）

和歌山支部の入院医療費の特徴

- ・【A】1人あたりの件数（受診率）は全国平均と同じです。
- ・【B】1件あたりの日数が全国平均と比べてやや高い。
- ・【C】1日あたりの医療費が全国平均と比べて低い。

支部	順位	1人あたり医療費 (円/人)	=	【A】受診率 (件/人)	×	【B】1件あたり日数 (日/件)	×	【C】1日あたり医療費 (円/日)
佐賀	1位	68,564		0.124		10.42		52,975
和歌山	26位	54,344		0.092		9.43		62,538
全国	—	53,778		0.092		9.20		63,245
東京	47位	46,725		0.080		8.52		68,792

和歌山支部の入院外医療費（調剤含む）の特徴

- ・【A】1人あたりの件数（受診率）が全国と比べて高い。
- ・【B】1件あたりの日数が全国平均と比べてやや高い。
- ・【C】1日あたりの医療費が全国平均と比べて低い。

支部	順位	1人あたり医療費 (円/人)	=	【A】受診率 (件/人)	×	【B】1件あたり日数 (日/件)	×	【C】1日あたり医療費 (円/日)
佐賀	1位	141,701		7.431		1.43		13,327
和歌山	12位	133,210		7.367		1.37		13,215
全国	—	128,927		6.735		1.35		14,130
沖縄	47位	112,741		5.850		1.31		14,740

※端数処理のため（小数点第一位等を四捨五入しているため）、【A】【B】【C】の積と1人あたり医療費の値が若干異なります

和歌山支部加入者1人あたり医療費の3要素分解（令和5年度）

和歌山支部の歯科医療費の特徴

- ・【A】1人あたりの件数（受診率）が全国と比べてやや低い。
- ・【B】1件あたりの日数が全国平均と比べてやや高い。
- ・【C】1日あたりの医療費が全国平均と比べてやや低い。

支部	順位	1人あたり医療費 (円/人)	=	【A】受診率 (件/人)	×	【B】1件あたり日数 (日/件)	×	【C】1日あたり医療費 (円/日)
大阪	1位	25,717		1.915		1.53		8,754
全国	-	22,359		1.789		1.53		8,175
和歌山	15位	22,154		1.759		1.55		8,117
沖縄	47位	18,782		1.489		1.54		8,174

※端数処理のため（小数点第一位等を四捨五入しているため）、【A】【B】【C】の積と1人あたり医療費の値が若干異なります

和歌山支部の医療費の特徴 まとめ

- ・全国平均と比較すると、入院医療費及び入院外医療費が高い傾向にある。
- ・令和5年度の1人あたり医療費は、入院外の対前年度増加率は全国を上回っており、結果一人あたり医療費も全国の対前年度増加率を上回っている。
- ・1人あたり医療費を3要素分解すると、入院・入院外医療費ともに1日あたり医療費が全国平均と比較して低いことがわかる。
- ・1人あたり入院外医療費を3要素分解すると、「加入者1人あたり入院外医療費」の高さが「受診率の高さ」に起因していることがわかる。

疾病種別ごとの和歌山支部加入者1人あたり医療費（令和5年度）

疾病種別ごとに見てみると、生活習慣病を多く含む「新生物（腫瘍）」、「循環器系の疾患」、「内分泌、栄養及び代謝疾患」で**全体の4割程度（36.0%）**を占めており、全国の構成割合と比較してもほぼ同程度となっています。

また、疾病大分類ごとの和歌山支部の1人あたり医療費をみると、「腎尿路生殖器系の疾患」が全国1位、「消化器系の疾患」が全国4位、「耳及び乳様突起の疾患」が全国6位で高い水準になっていることがわかります。

疾病大分類名	和歌山支部加入者 1人あたり医療費 (多い順、単位：円)	和歌山支部 構成割合	全国の 構成割合	疾病大分類名における 1人あたり医療費の 和歌山支部の全国順位
新生物（腫瘍）（>がん、白血病など）	28,231	15.0%	14.6%	15
循環器系の疾患（>心疾患、脳梗塞、動脈硬化、高血圧など）	24,411	12.9%	13.0%	24
呼吸器系の疾患（>かぜ、肺炎、喘息など）	20,662	11.0%	11.9%	34
内分泌、栄養及び代謝疾患（糖尿病、甲状腺障害など）	15,247	8.1%	8.3%	28
筋骨格系及び結合組織の疾患（>腰痛、脊椎障害、関節炎など）	14,805	7.9%	7.6%	17
消化器系の疾患（>肝硬変、胃潰瘍、慢性肝炎、胃炎など）	13,669	7.2%	6.5%	4
腎尿路生殖器系の疾患（>腎不全、尿路結石、前立腺肥大など）	12,305	6.5%	5.8%	1
皮膚及び皮下組織の疾患（>皮膚炎、湿疹など）	7,896	4.2%	4.4%	19
損傷、中毒及びその他の外因の影響（>骨折、損傷など）	7,603	4.0%	3.9%	18
神経系の疾患（>アルツハイマー病、パーキンソン病、てんかんなど）	7,073	3.8%	3.9%	30
眼及び付属器の疾患（>白内障、結膜炎など）	6,764	3.6%	3.5%	11
精神及び行動の障害（>精神疾患全般）	6,633	3.5%	4.2%	47
感染症及び寄生虫症（>ウイルス疾患、結核など）	5,053	2.7%	2.6%	9
特殊目的用コード	3,934	2.1%	2.0%	10
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,344	1.8%	1.6%	8
血液及び造血器の疾患並びに免疫機能の障害（>貧血、免疫障害など）	3,144	1.7%	1.6%	19
先天奇形、変形及び染色体異常（>心臓先天奇形、染色体異常など）	2,477	1.3%	1.3%	24
耳及び乳様突起の疾患（>メニエール病、中耳炎、内外耳疾患）	1,943	1.0%	0.9%	6
周産期に発生した病態（>妊娠、胎児発育障害など）	1,739	0.9%	1.2%	40
妊娠、分娩及び産じょく（>帝王切開、流産など）	1,620	0.9%	1.2%	47

疾病種別ごとの和歌山支部加入者1人当たり入院医療費（令和5年度）

疾病種別ごとに見てみると、生活習慣病を多く含む「新生物（腫瘍）」、「循環器系の疾患」で**全体の4割程度（42.6%）**を占めており、全国の構成割合と比較してもほぼ同程度となっています。

また、疾病大分類ごとの和歌山支部の1人当たり医療費をみると、「特殊目的用コード」が全国1位、「症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの」、「皮膚及び皮下組織の疾患」が全国6位で高い水準になっていることがわかります。

疾病大分類名	和歌山支部加入者 1人当たり医療費 (多い順、単位：円)	和歌山支部 構成割合	全国の 構成割合	疾病大分類名における 1人あたり医療費の 和歌山支部順位
新生物（腫瘍）（>がん、白血病など）	13,606	24.3%	23.9%	26
循環器系の疾患（>心疾患、脳梗塞、動脈硬化、高血圧など）	10,283	18.3%	18.8%	23
筋骨格系及び結合組織の疾患（>腰痛、脊椎障害、関節炎など）	5,477	9.8%	8.4%	13
損傷、中毒及びその他の外因の影響（>骨折、損傷など）	4,391	7.8%	7.4%	19
消化器系の疾患（>肝硬変、胃潰瘍、慢性肝炎、胃炎など）	3,962	7.1%	7.2%	27
呼吸器系の疾患（>かぜ、肺炎、喘息など）	2,484	4.4%	4.7%	32
腎尿路生殖器系の疾患（>腎不全、尿路結石、前立腺肥大など）	2,402	4.3%	3.8%	10
神経系の疾患（>アルツハイマー病、パーキンソン病、てんかんなど）	1,987	3.5%	4.4%	45
先天奇形、変形及び染色体異常（>心臓先天奇形、染色体異常など）	1,531	2.7%	2.5%	11
周産期に発生した病態（>妊娠、胎児発育障害など）	1,424	2.5%	3.3%	41
妊娠、分娩及び産じょく（>帝王切開、流産など）	1,405	2.5%	3.7%	47
精神及び行動の障害（>精神疾患全般）	1,373	2.4%	3.4%	47
内分泌、栄養及び代謝疾患（糖尿病、甲状腺障害など）	1,304	2.3%	2.0%	14
眼及び付属器の疾患（>白内障、結膜炎など）	1,180	2.1%	1.7%	8
感染症及び寄生虫症（>ウイルス疾患、結核など）	864	1.5%	1.6%	21
特殊目的用コード	590	1.1%	0.6%	1
皮膚及び皮下組織の疾患（>皮膚炎、湿疹など）	579	1.0%	0.7%	6
血液及び造血器の疾患並びに免疫機能の障害（>貧血、免疫障害など）	473	0.8%	0.8%	23
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	453	0.8%	0.6%	6
耳及び乳様突起の疾患（>メニエール病、中耳炎、内外耳疾患）	293	0.5%	0.5%	17

疾病種別ごとの和歌山支部加入者1人当たり入院外医療費（調剤含む）（令和5年度）

疾病種別ごとに見てみると、生活習慣病を多く含む「循環器系の疾患」、「内分泌、栄養及び代謝疾患」、「新生物（腫瘍）」で**全体の3割程度（32.2%）**を占めており、全国の構成割合と比較してもほぼ同程度となっています。

また、疾病大分類ごとの和歌山支部の1人当たり医療費をみると、「腎尿路生殖器系の疾患」が全国1位、「消化器系の疾患」が全国2位、「耳及び乳様突起の疾患」が全国6位で高い水準になっていることがわかります。

疾病大分類名	和歌山支部加入者 1人当たり医療費 (多い順、単位：円)	和歌山支部 構成割合	全国の 構成割合	疾病大分類名における 1人あたり医療費の 和歌山支部順位
呼吸器系の疾患（>かぜ、肺炎、喘息など）	18,178	13.7%	14.9%	33
新生物（腫瘍）（>がん、白血病など）	14,625	11.0%	10.6%	8
循環器系の疾患（>心疾患、脳梗塞、動脈硬化、高血圧など）	14,129	10.7%	10.5%	20
内分泌、栄養及び代謝疾患（糖尿病、甲状腺障害など）	13,943	10.5%	11.0%	32
腎尿路生殖器系の疾患（>腎不全、尿路結石、前立腺肥大など）	9,903	7.5%	6.7%	1
消化器系の疾患（>肝硬変、胃潰瘍、慢性肝炎、胃炎など）	9,707	7.3%	6.2%	2
筋骨格系及び結合組織の疾患（>腰痛、脊椎障害、関節炎など）	9,328	7.0%	7.3%	28
皮膚及び皮下組織の疾患（>皮膚炎、湿疹など）	7,317	5.5%	6.0%	28
眼及び付属器の疾患（>白内障、結膜炎など）	5,585	4.2%	4.3%	14
精神及び行動の障害（>精神疾患全般）	5,260	4.0%	4.6%	43
神経系の疾患（>アルツハイマー病、パーキンソン病、てんかんなど）	5,085	3.8%	3.6%	7
感染症及び寄生虫症（>ウイルス疾患、結核など）	4,189	3.2%	3.1%	10
特殊目的用コード	3,344	2.5%	2.6%	26
損傷、中毒及びその他の外因の影響（>骨折、損傷など）	3,212	2.4%	2.4%	13
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	2,891	2.2%	2.1%	10
血液及び造血器の疾患並びに免疫機能の障害（>貧血、免疫障害など）	2,671	2.0%	1.9%	17
耳及び乳様突起の疾患（>メニエール病、中耳炎、内外耳疾患）	1,650	1.2%	1.1%	6
先天奇形、変形及び染色体異常（>心臓先天奇形、染色体異常など）	946	0.7%	0.8%	38
周産期に発生した病態（>妊娠、胎児発育障害など）	315	0.2%	0.3%	29
妊娠、分娩及び産じょく（>帝王切開、流産など）	215	0.2%	0.2%	32

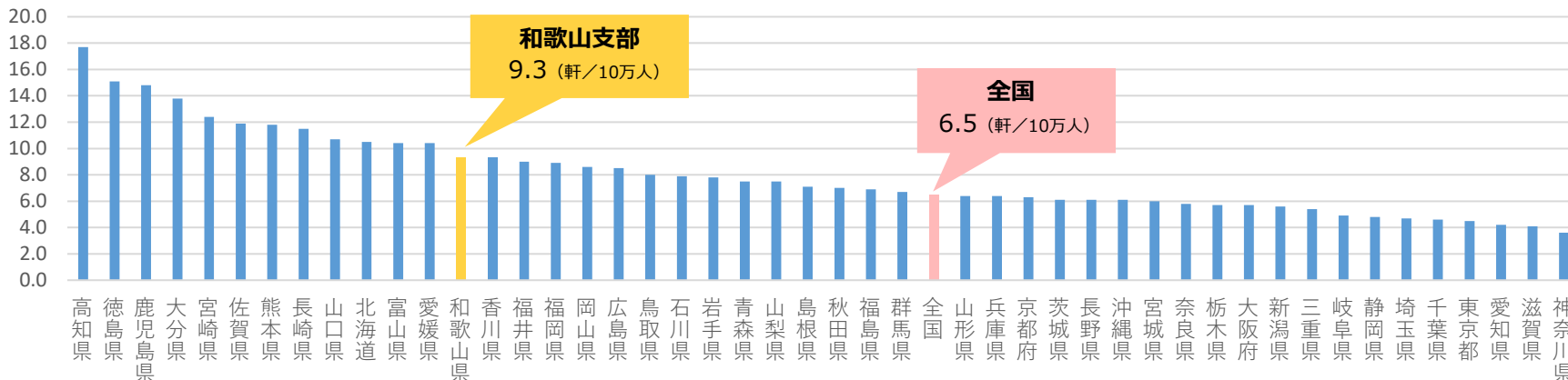
Ⅱ．和歌山県医療提供体制にかかる全国との比較

病院数とその病床数の全国比較（令和5年度）

和歌山県は人口に対する病院数は全国13位、病院病床数は全国20位と、どちらも全国と比べて多くなっています。病院数や病床数が多いと、入院医療費の1件当たりの日数や平均在院日数が多いことに影響します。

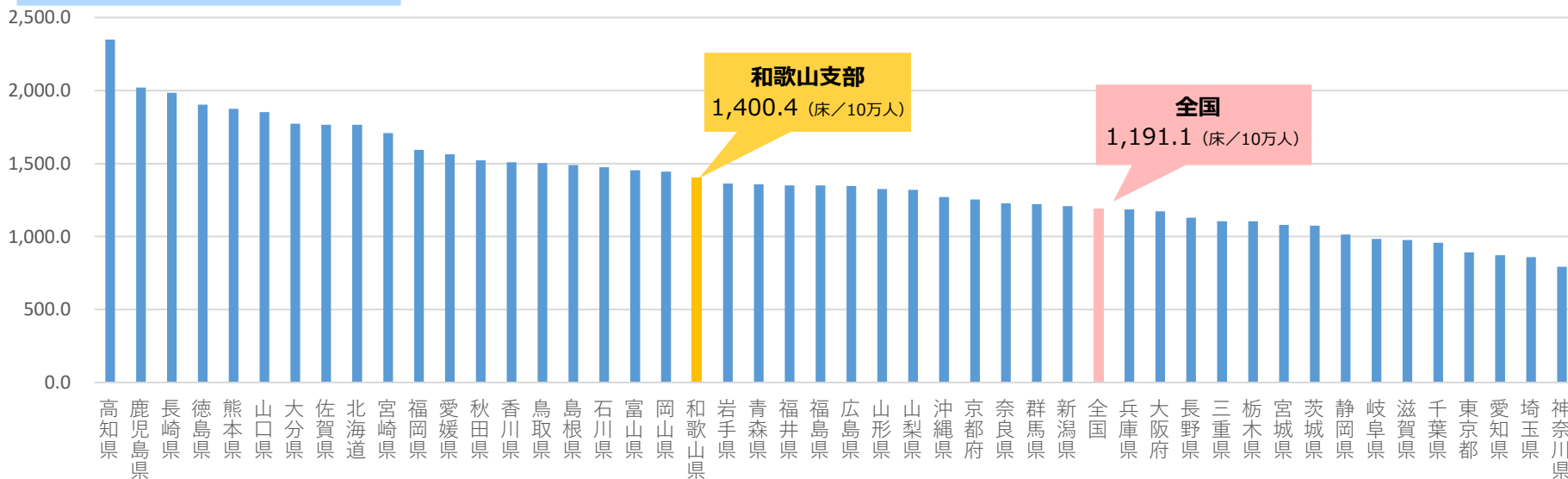
（参考）病床数上位5県の平均在院日数の全国順位▶高知県：1位、鹿児島県：3位、長崎県：6位、徳島県：7位、熊本県：5位

◆人口10万人対病院数



◆人口10万人対病院の病床数

出典：厚生労働省 令和5年度医療施設調査

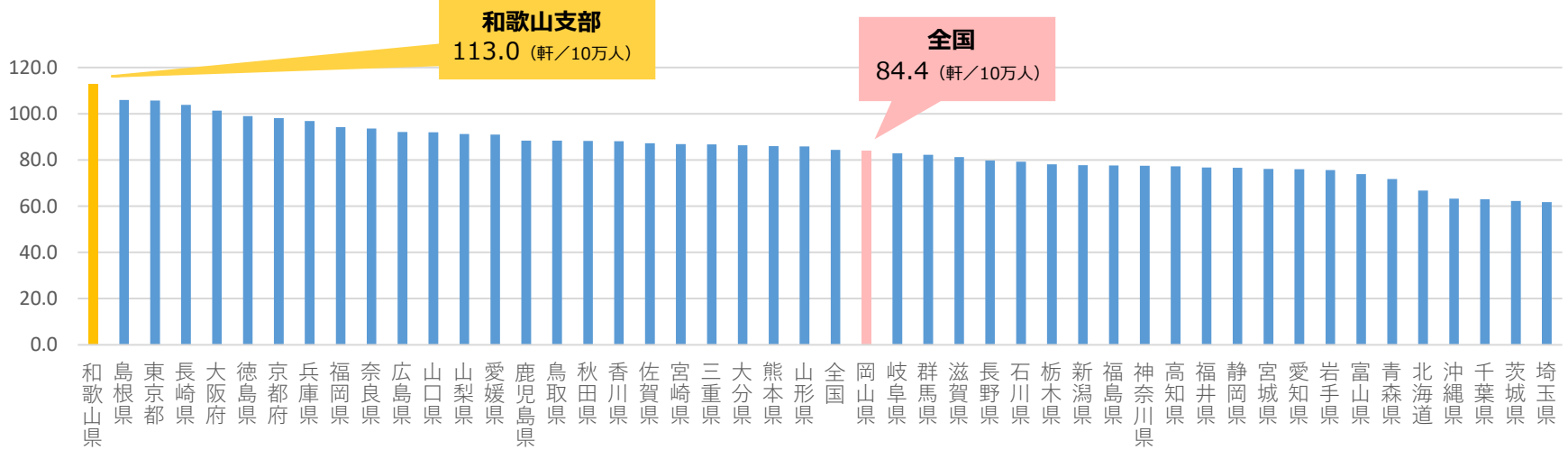


出典：厚生労働省 令和5年度医療施設調査

診療所数とその病床数の全国比較（令和5年度）

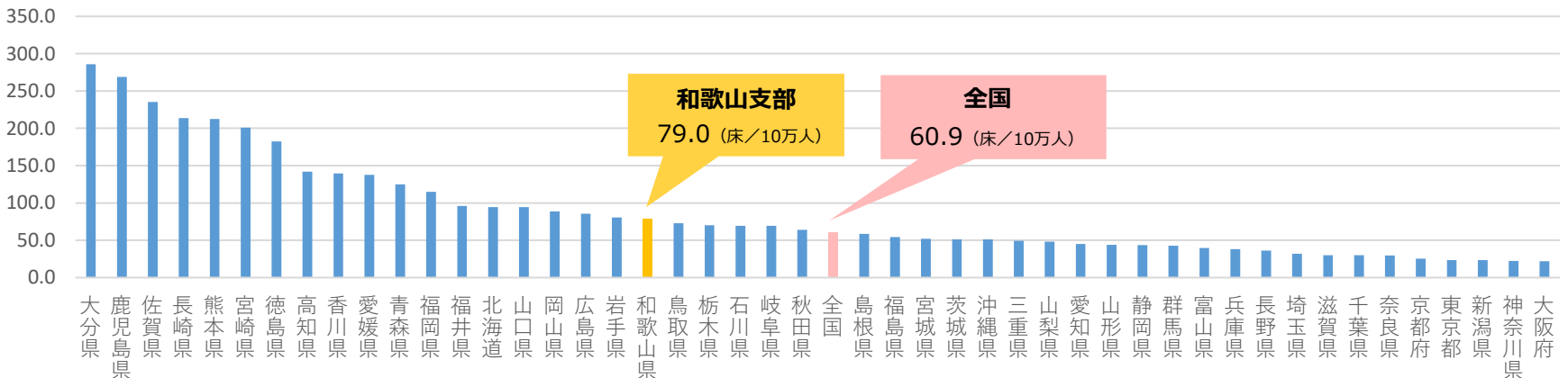
和歌山県は人口に対する診療所数が非常に多く、**全国1位**です。また、診療所病床数も全国と比べて多く、全国19位です。

◆人口10万人対診療所数



出典：厚生労働省 令和5年度医療施設調査

◆人口10万人対診療所の病床数



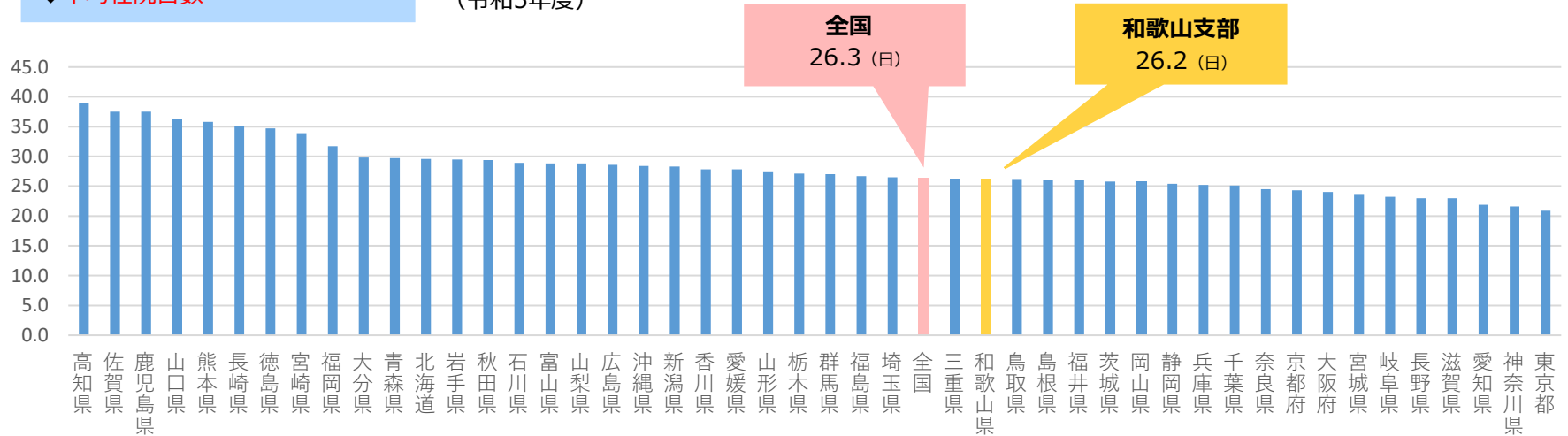
出典：厚生労働省 令和5年度医療施設調査

平均在院日数および医師数の全国比較

和歌山県は平均在院日数が全国29位と全国平均よりやや少ないです。平均在院日数は、入院医療費において1件あたりの日数が増える要因となります。医師数については、全国8位と高くなっています。

◆平均在院日数

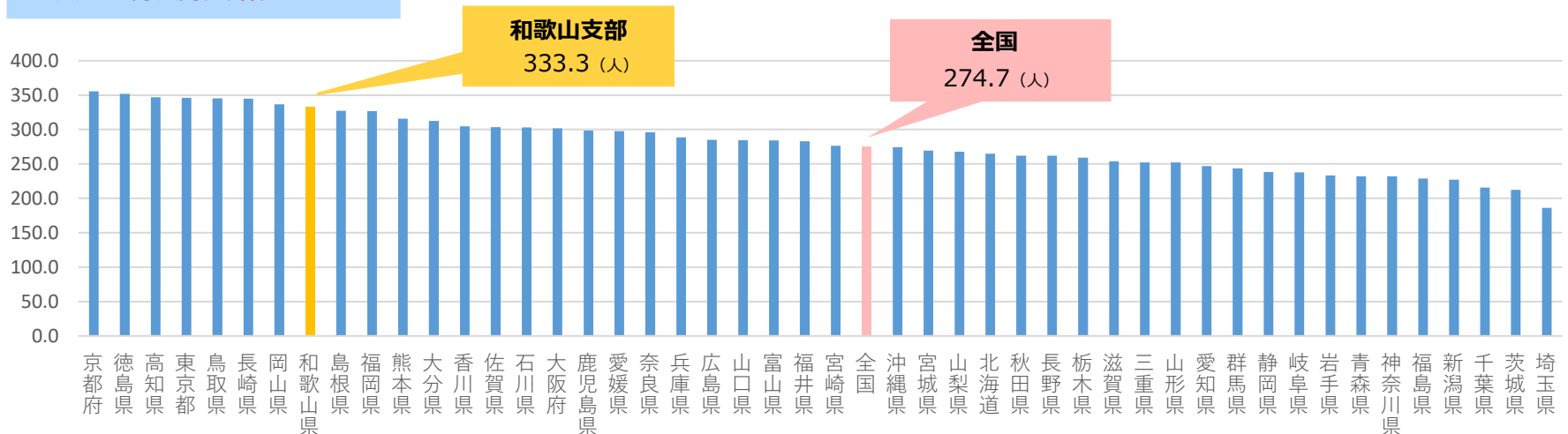
(令和5年度)



出典：厚生労働省 令和5年度病院報告

◆人口10万人対医師数

(令和5年度)



出典：厚生労働省 令和5年度医師・歯科医師・薬剤師統計

Ⅲ. 和歌山支部健診結果データの全国との比較

リスク保有率とは

リスク保有率とは、健診結果をもとに、下表の基準に該当する健診受診者の割合を示したものです。リスク保有率が高いほど、生活習慣病にかかる可能性が高いといわれています。

◆リスク保有率とは

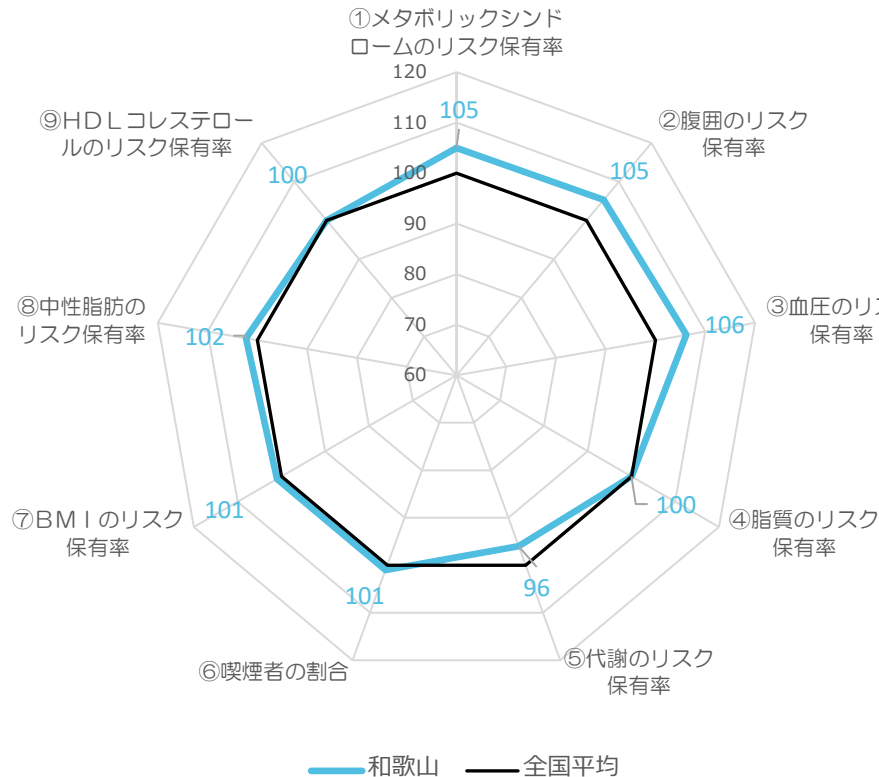
①メタボリックシンドロームのリスク保有率	・ ②かつ③～⑤のうち2項目以上に該当
②腹囲のリスク保有率	・ 内臓脂肪面積が100cm ² 以上 ・ 内臓脂肪面積の検査値がない場合は、腹囲が男性で85cm以上、女性で90cm以上
③血圧のリスク保有率	・ 収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上、または高血圧に対する薬剤治療あり
④脂質のリスク保有率	・ 中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満、または脂質異常症に対する薬剤治療あり
⑤代謝のリスク保有率	・ 空腹時血糖110mg/dl以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり ・ 空腹時血糖の検査値がない場合は、HbA1c6.0%以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり
⑥喫煙者の割合	・ 喫煙あり
⑦BMIのリスク保有率	・ BMI25以上
⑧中性脂肪のリスク保有率	・ 中性脂肪150mg/dl以上
⑨HDLコレステロールのリスク保有率	・ HDLコレステロール40mg/dl未満

➤ 上記のリスク保有基準を踏まえ、次ページから各項目のリスク保有率についてみてみましょう。

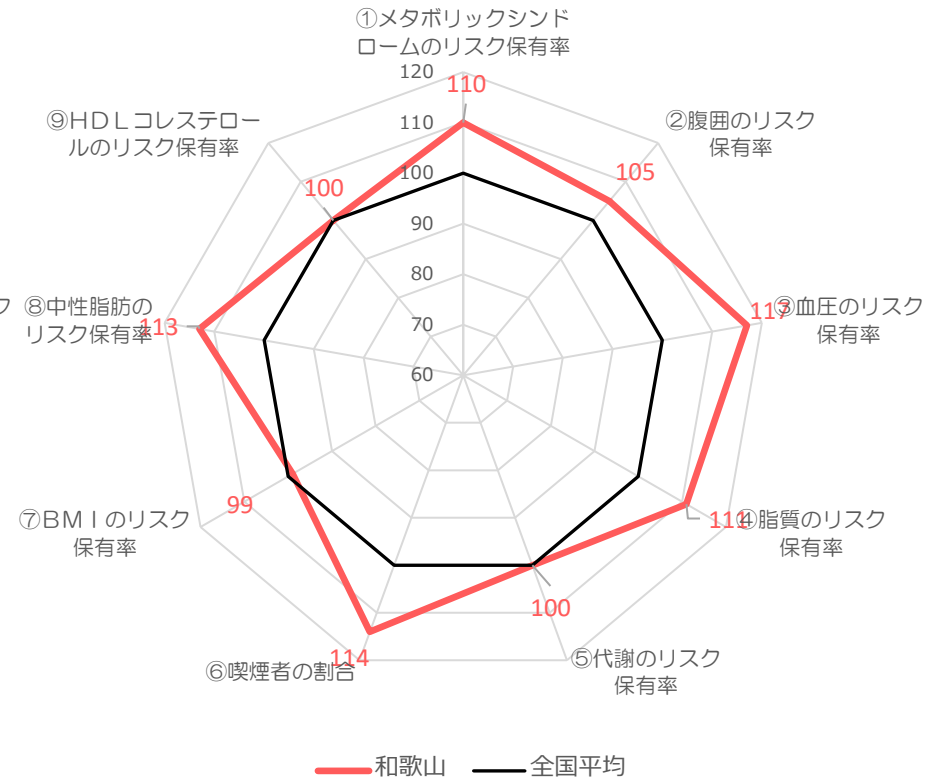
各種リスク保有率の全国比較（令和5年度、年齢調整後）

健診結果データをもとに各種リスク保有率を算出し、全国を100とした場合（下図の黒線）、和歌山支部は下図の青線と赤線になります。

男性



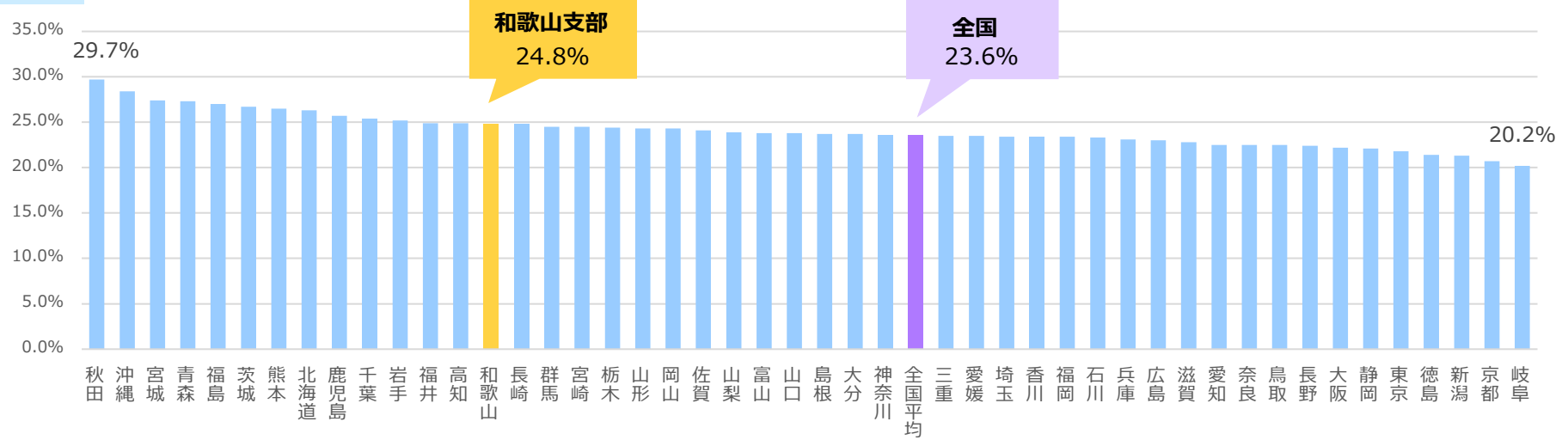
女性



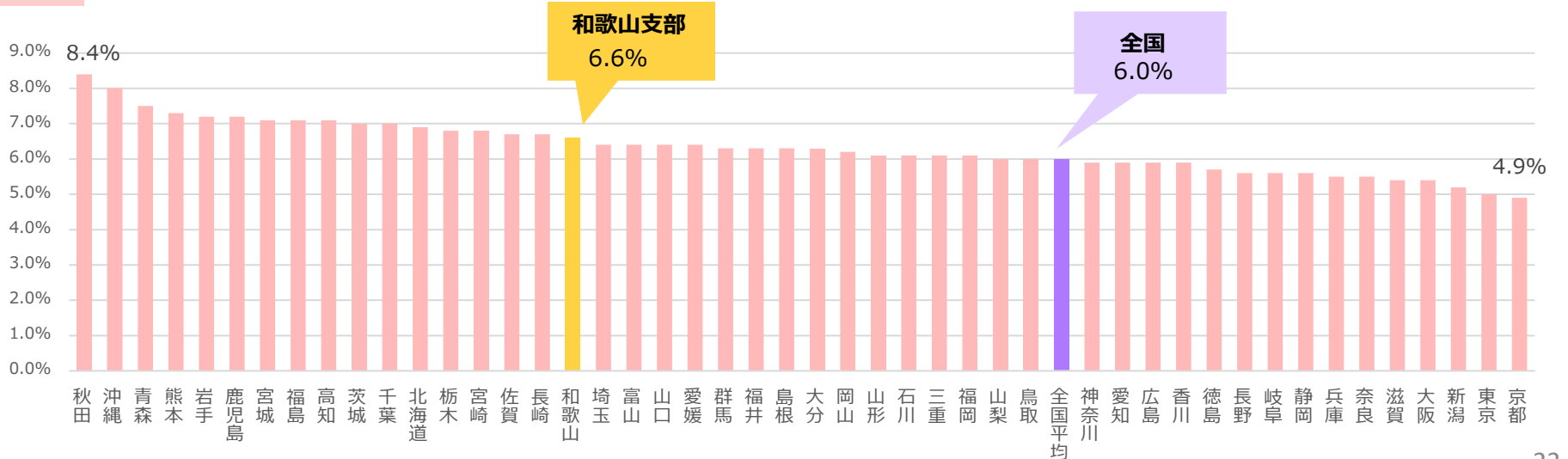
メタボリックシンドロームのリスク保有率の全国比較（令和5年度、年齢調整後）

メタボリックシンドロームのリスク保有率について、和歌山支部は**男性が全国14位**、**女性が全国17位**の水準にあります。

男性

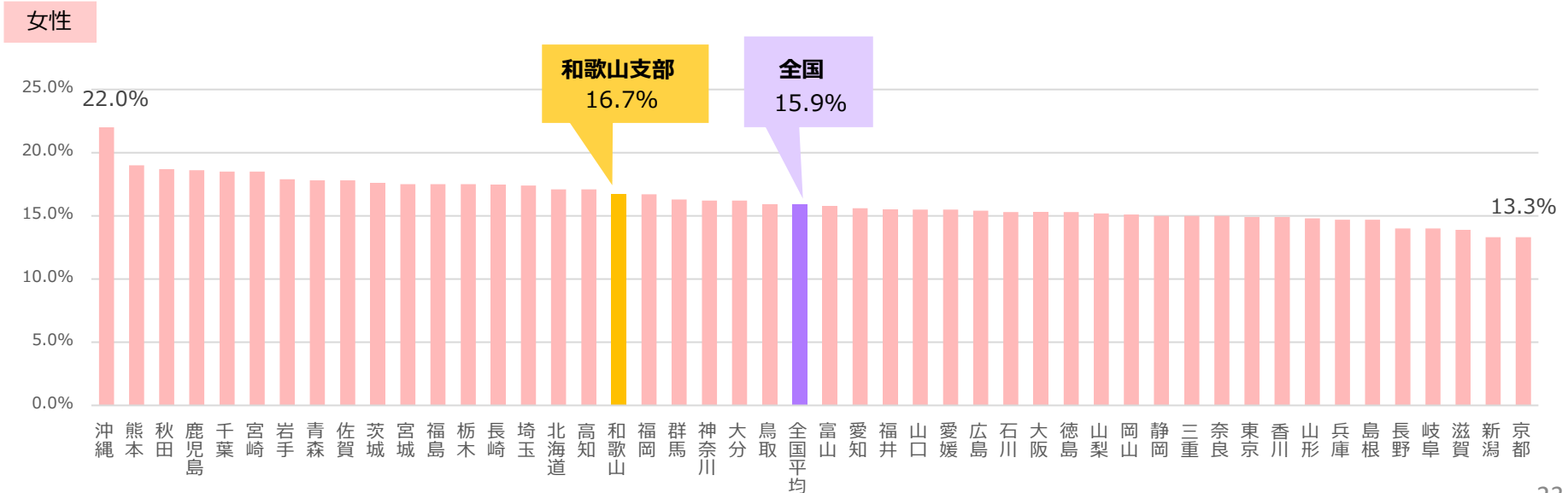
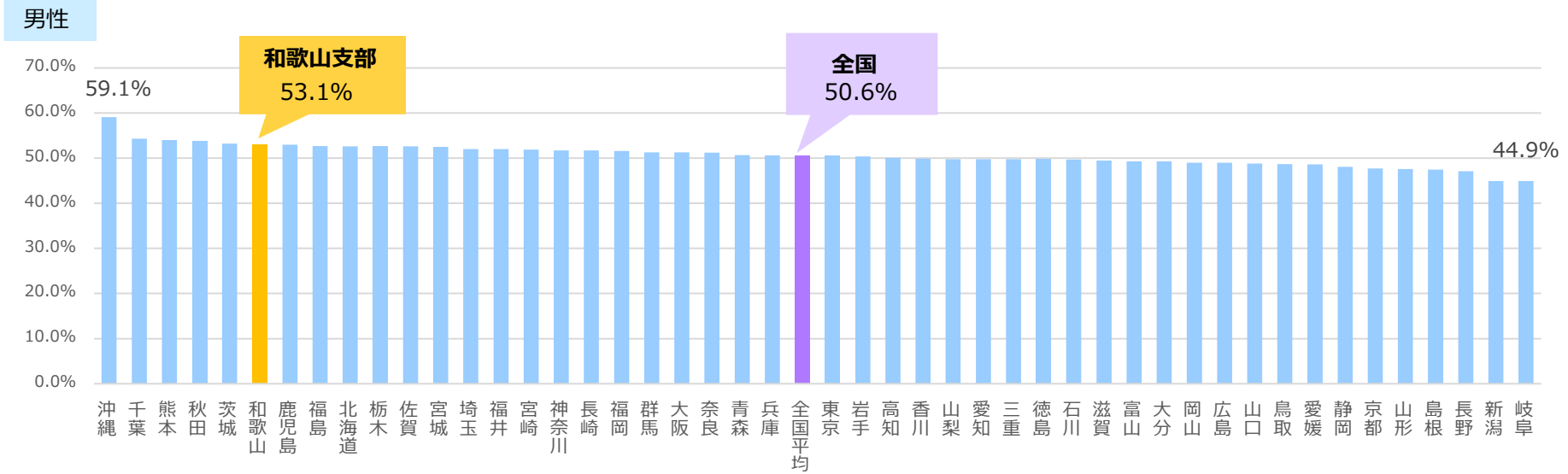


女性



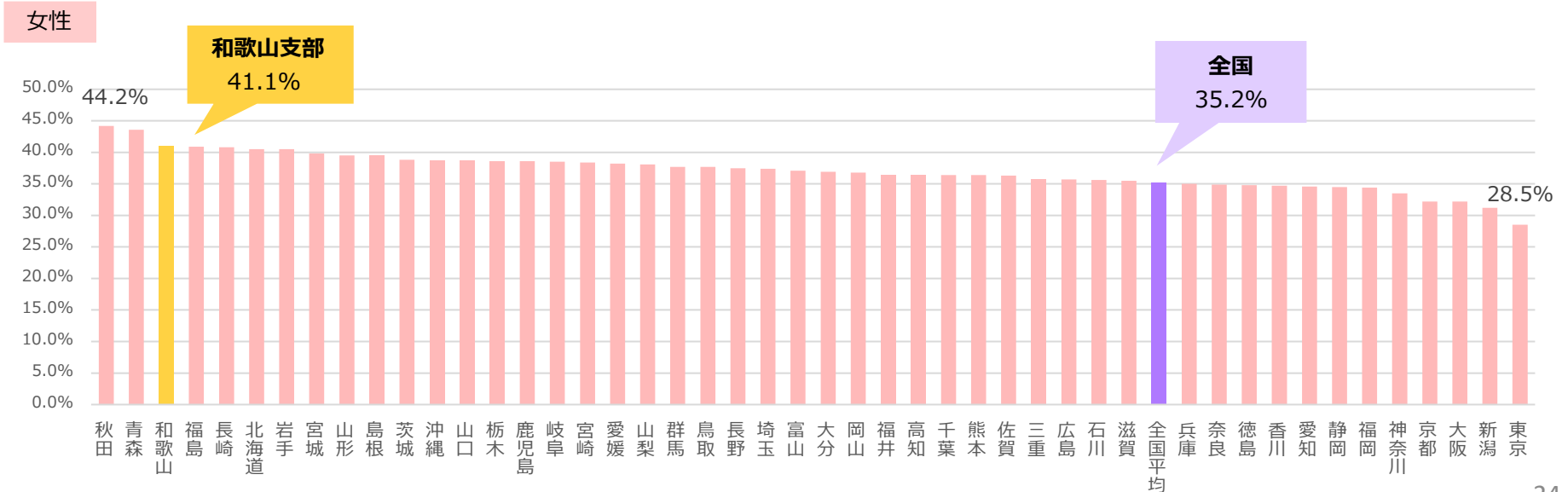
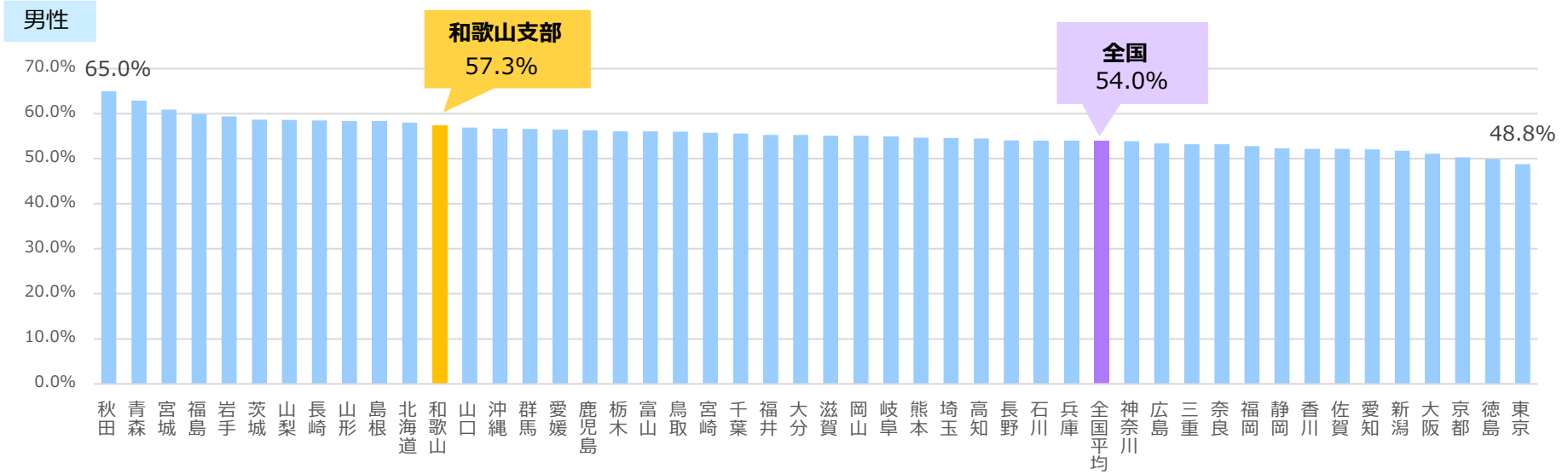
腹囲のリスク保有率の全国比較（令和5年度、年齢調整後）

腹囲のリスク保有率について、和歌山支部は**男性が全国6位**、**女性が全国18位**の水準にあります。



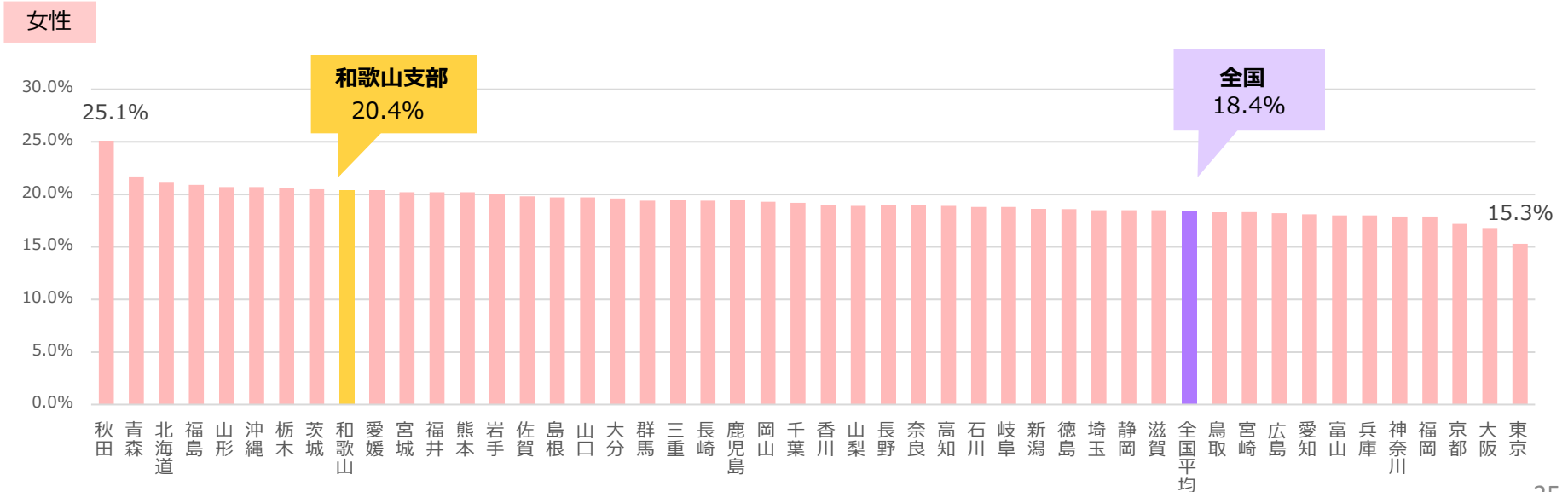
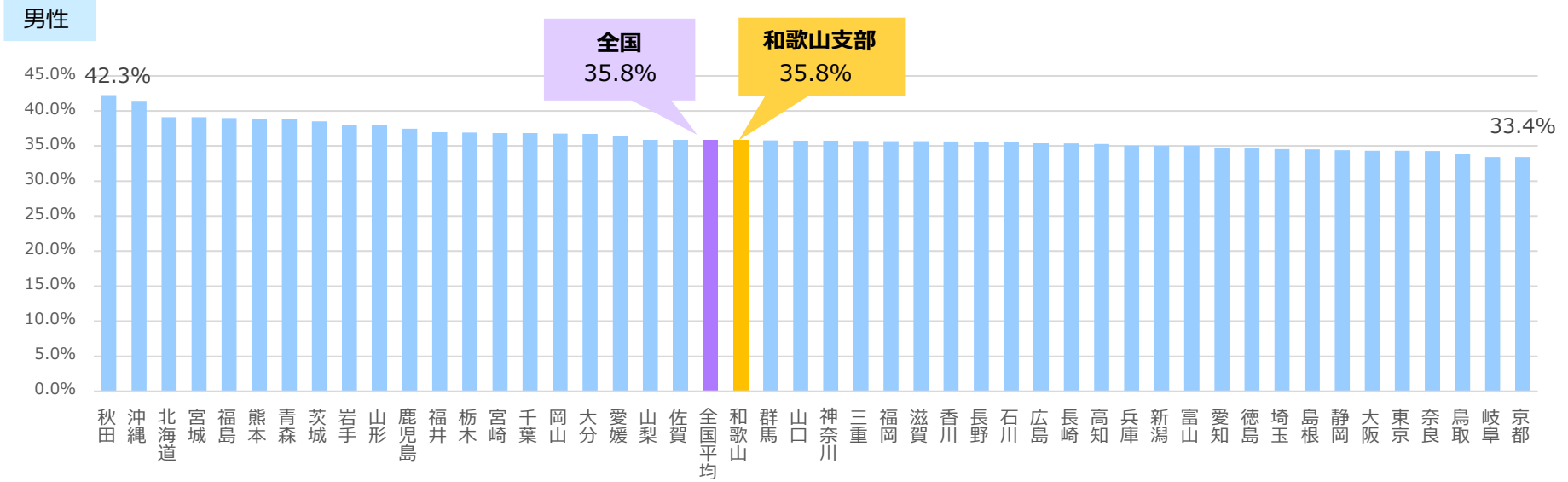
血圧のリスク保有率の全国比較（令和5年度、年齢調整後）

血圧のリスク保有率について、和歌山支部は男性が全国12位、女性が全国3位の水準にあります。



脂質のリスク保有率の全国比較（令和5年度、年齢調整後）

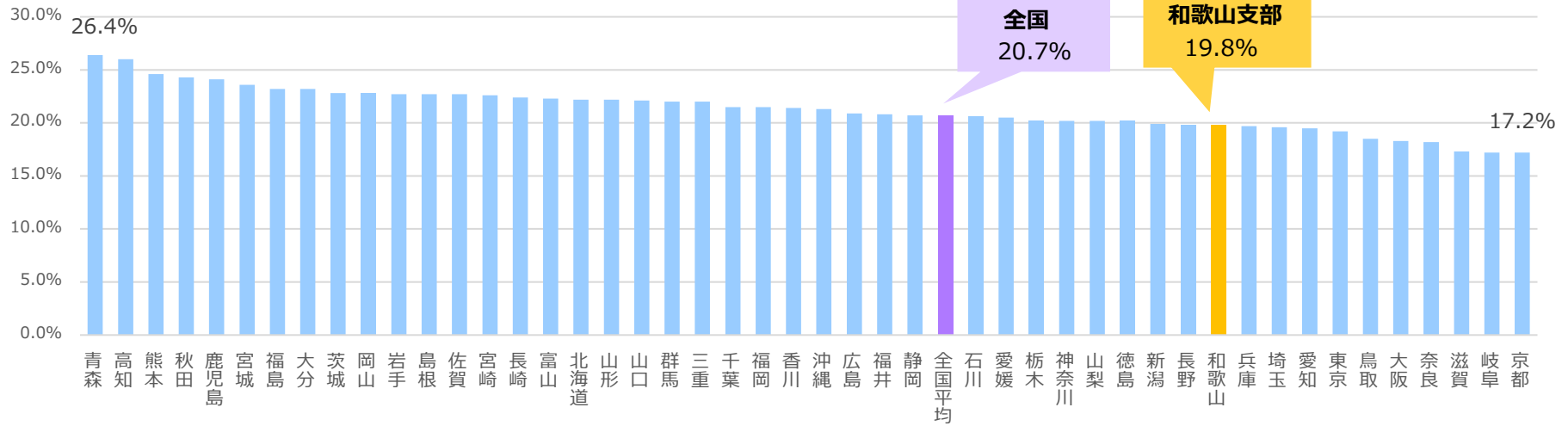
脂質のリスク保有率について、和歌山支部は男性が全国21位、女性が全国9位の水準にあります。



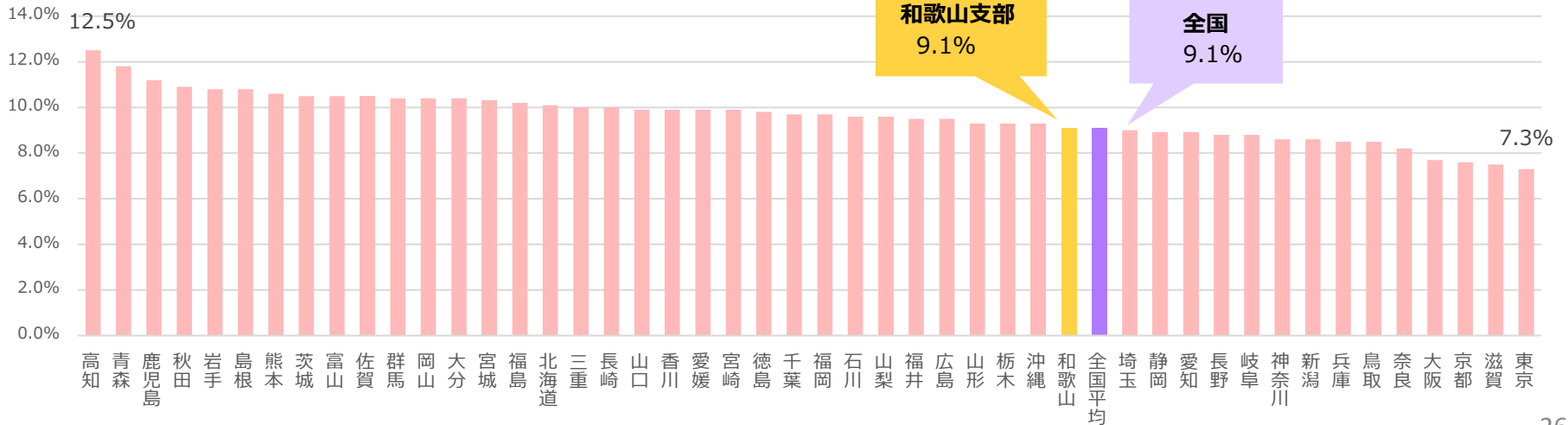
代謝のリスク保有率の全国比較（令和5年度、年齢調整後）

代謝のリスク保有率について、和歌山支部は男性が全国36位、女性が全国33位の水準にあります。

男性

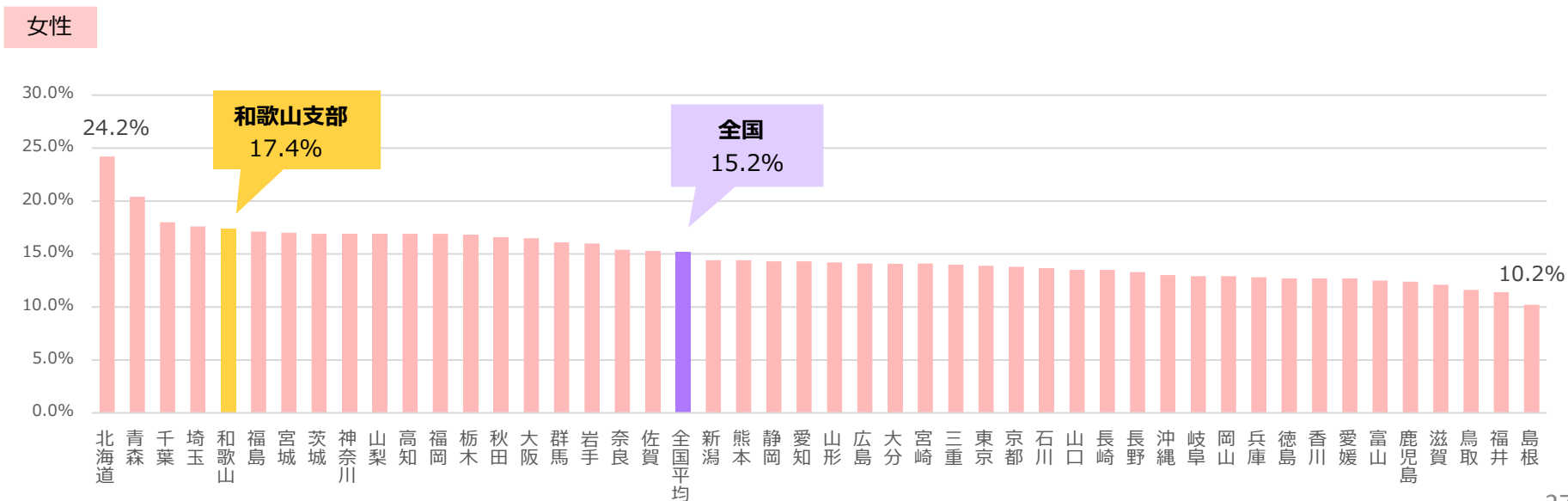
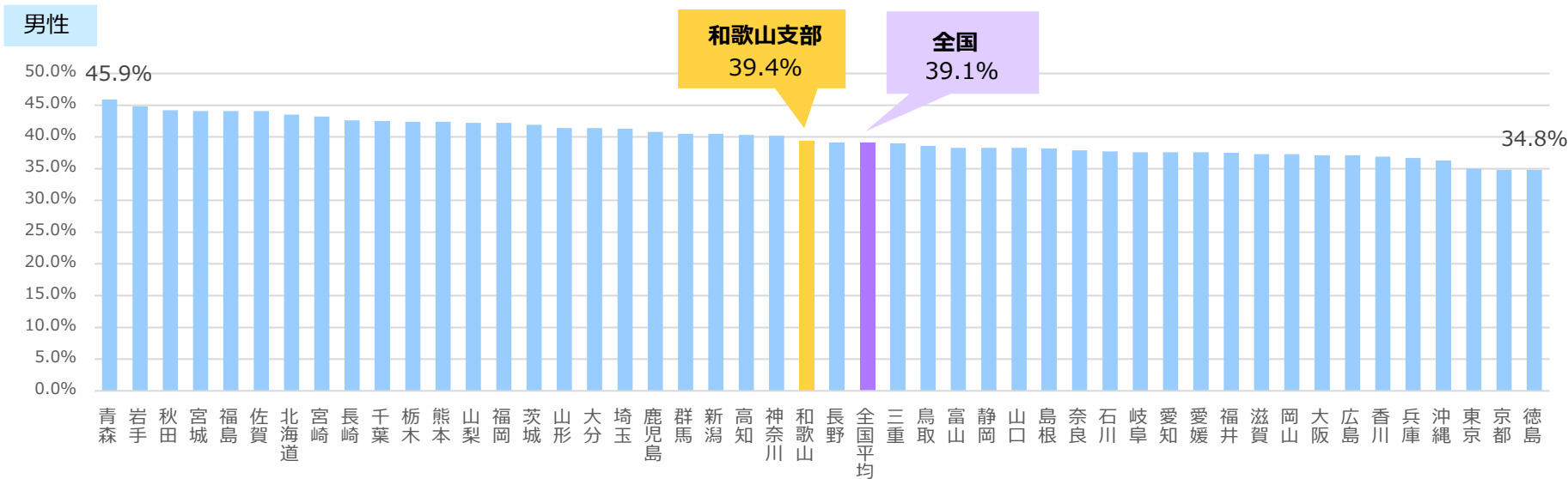


女性



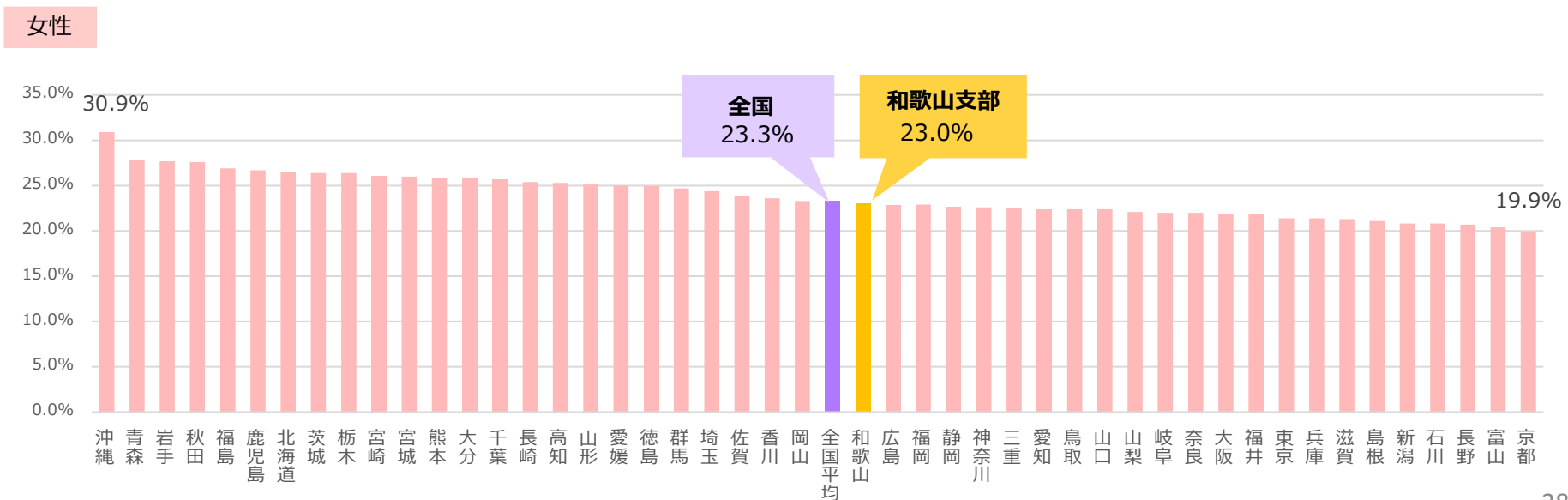
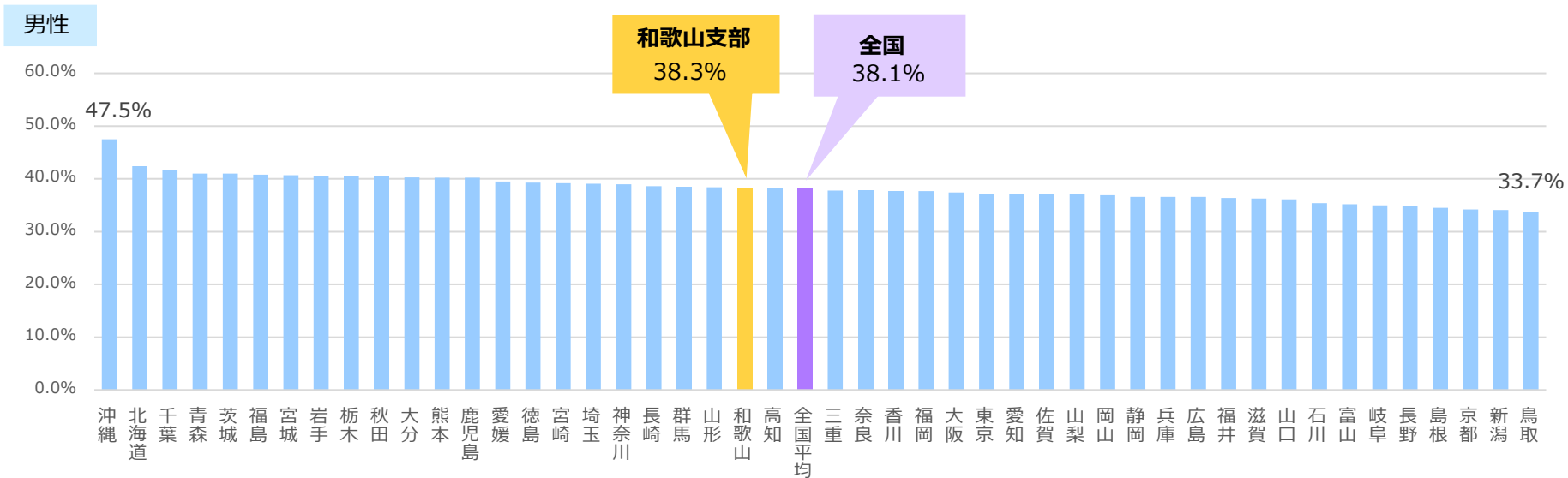
喫煙者の割合の全国比較（令和5年度、年齢調整後）

喫煙者の割合について、和歌山支部は男性が全国24位、女性が全国5位の水準にあります。



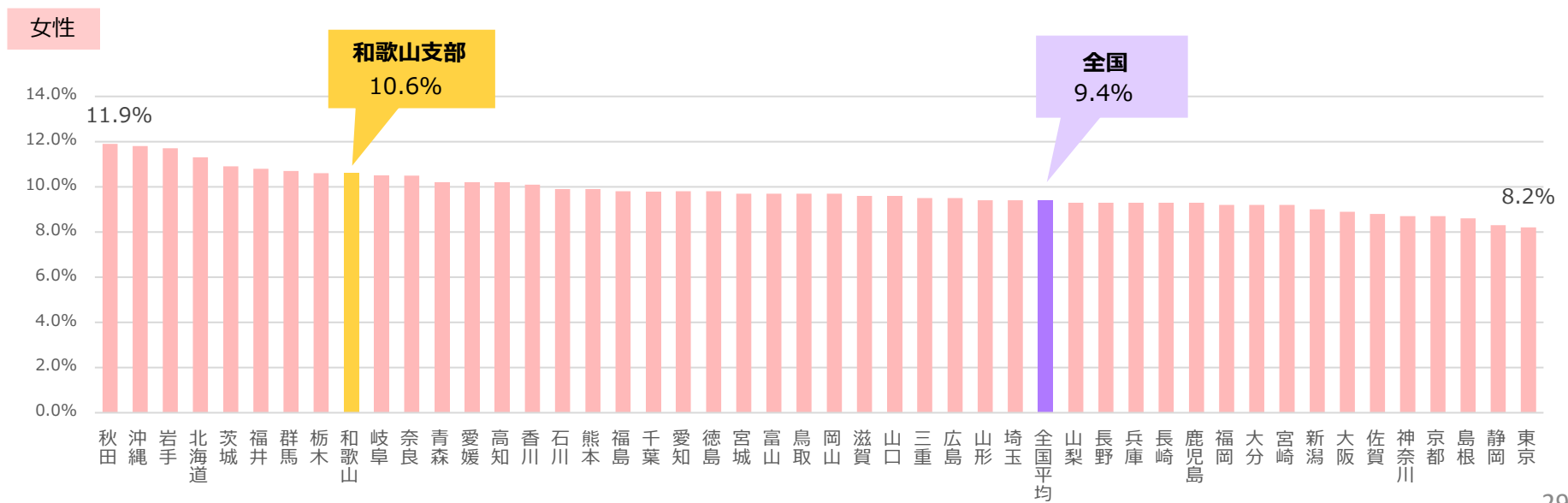
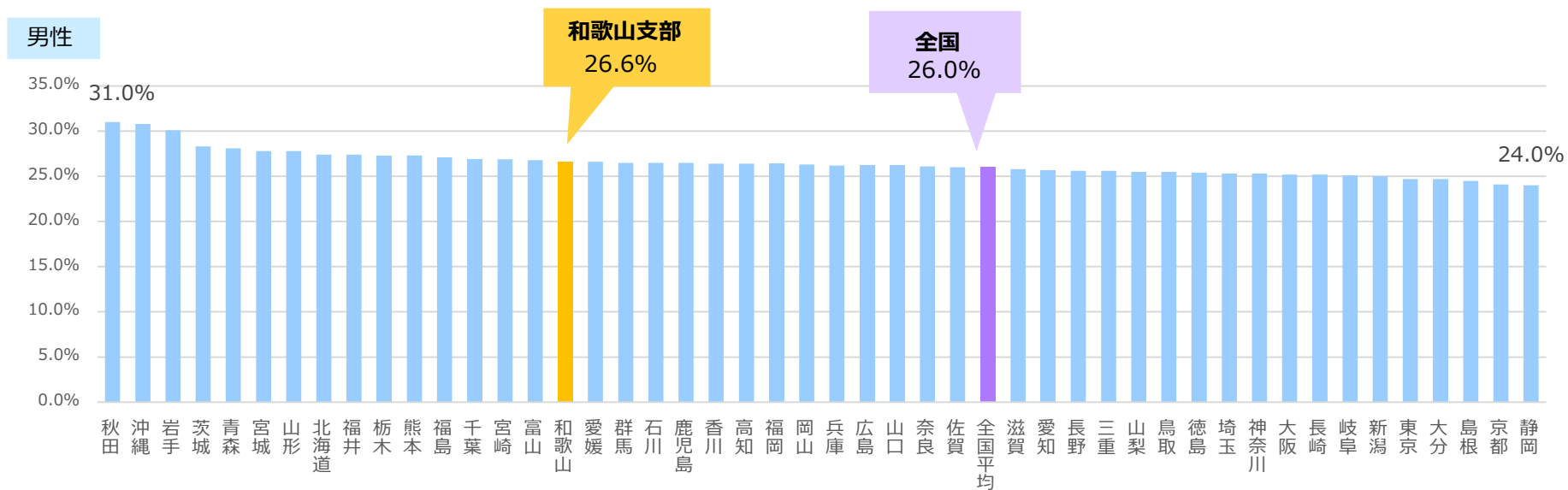
BMI のリスク保有率の全国比較（令和5年度、年齢調整後）

BMI のリスク保有率について、和歌山支部は**男性が全国22位**、**女性が全国25位**の水準にあります。



中性脂肪のリスク保有率の全国比較（令和5年度、年齢調整後）

中性脂肪のリスク保有率について、和歌山支部は**男性が全国16位**、**女性が全国8位**の水準にあります。



HDLコレステロールのリスク保有率の全国比較（令和5年度、年齢調整後）

HDLコレステロールのリスク保有率について、和歌山支部は**男性が全国19位**、**女性が全国22位**の水準にあります。

